

地域おこし協力隊募集要項③

『農業担当』

□活動エリア：入善町内全域、及び受け入れ先農家

□活動拠点：受け入れ先農家

□募集背景：

富山県入善町は、北アルプスと日本海に囲まれた日本有数の米の生産地。町の面積の半分以上が形成された農地で、一級河川黒部川から流れ出る豊富な水を活用し、特A評価を受けるコシヒカリや富山県ブランド米「富富富」などを生産しています。特産品は、日本一大きいジャンボ西瓜や県の花であるチューリップです。

入善町の生産農家数は多く、特に女性農業者が多数活躍しているところが特徴的です。一方、担い手の高齢化率が高いほか、後継者や若い従業員がいないことが大きな課題となっています。

そこで、入善町では、農業を志す町外の人材を募集しています。自然に囲まれながらの仕事に興味があり、体力に自信のある方は、ぜひお申し込みください。

□業務概要

各農家と協議をしながら、相互の意向が合致した農家で農業に従事する。作業の補助などを通して、技術を習得してください。

①基本業務：農作業補助

- ・ 農業技術、知識の習得
- ・ 必要な資格、免許の取得

②サブ業務：SNS を中心とした定期的な情報発信

- ・ SNS での情報発信

(条件：写真またはショート動画投稿→最低2週間に1回)

- ・ 当町の農業施策の紹介、農家さんの紹介
- ・ 移住者目線の気づき、町の魅力など

《入善町では、こんな方を歓迎しています！》

- 自然が好きで、農業に興味のある方
- 農作業に耐えられる体力がある元気な方
- 人と接することや話すことが好きな方
- 入善町の特性や風習を尊重できる方
- チームで業務を進めることができる方
- Instagram・Facebook・Xなどで一般的な発信ができる方
- SNSでの情報発信において他者や地域など、多方面への配慮ができる方

□業務イメージ

【年間スケジュール】

（1年目）入善町の農業を知り、地域の人と交流を深める1年目

- ・基本的に受け入れ先の業務を行いながら、町内の地理の把握と農業関係者や団体との関係づくりを行います。
- ・地域の行事に顔を出し、知人をたくさん作ります。

☆職員からのメッセージ

農業は、従業員全員で取り組む共同作業です。しっかり農家の先輩とコミュニケーションを取りながら、農業の基礎を学んでください！

（2年目）技術を高め、知識を深める2年目

- ・主体的に農業に取り組み、農業技術の習得のための研修を積極的に受けます。
- ・加工品の開発や今後、取り組みたい新しい作物の検討にチャレンジします。
- ・農業の日常を中心に、定期的な情報発信を継続します。

☆職員からのメッセージ

定期的な情報発信は、新たな販路の獲得や自身の栽培管理の振り返りにもつながります。継続的にSNSを活用していただくとともに、新たな農業の可能性を広げてください！

（3年目）次（退任後）に向けた3年目

- ・2年目の業務を継続しつつ、協力隊の任期終了後に向けた取り組み、活動を行います。

☆職員からのメッセージ

協力隊を卒業後もぜひ、そのチカラを入善町で活かしてほしいです。農業法人への就業や中長期的な独立の可能性などを真剣に検討してみてください。

【一週間のスケジュール（例）】

月：活動予定報告、農作業補助

火：農作業補助

水：農作業補助、情報発信（情報発信のネタ集め、SNS 更新）

木：農作業補助、イベント準備

金：農作業補助、1 週間の活動実績報告

土：休み

日：休み

※週末にイベントがあるとき、天候に左右される場合などは、休みや活動時間を調整する

□任用形態・期間

(1) 入善町の会計年度任用職員(入善町地域おこし協力隊)として任用します。

(2) 任用期間は、令和 7 年 4 月 1 日以降の任用開始日から、令和 8 年 3 月 31 日まで。

ただし、勤務成績等を勘案し再度、任用する場合があります。（最長 3 年間）

□報酬等

- ・月額報酬：180,000 円
- ・期末、勤勉手当：支給あり
- ・通勤費：あり

□勤務時間・休日

(1) 勤務時間

週 5 日（基本：月～金曜日）勤務の 1 日 7 時間、週 35 時間を基本とします。

（標準時間：9：00～17：00 まで、休憩 1 時間）

業務内容により、勤務の時間帯を変更する場合があります。

(2) 休日

基本、土・日・祝日及び年末年始(12/29～翌年 1/3)。

休日出勤の場合は、原則、振替での対応とします。

□募集人員：1 名

【メモ】

- ・ □業務概要の「相互の意向」とは？

携わりたい農業分野、経営形態、性別、仕事内容、受け手の想い など

- ・ 身分は会計年度任用職員のため、勤務条件(働く時間)には制限がかかる
(□任用形態・期間、□報酬等(予定)、□勤務時間・休日)

→この条件のもと、農家さんに受け入れの可否のアンケート配布

- ・ 受け入れてくれるところある？

- ・ 農家によって求めるものが違うから、「人手が欲しい」だけの農家は受け入れないと思う。
- ・ 役場で条件設定してもらい、それを理解してくれる農家さんに引き受けてもらえばどうか。
- ・ お手伝いしてもらう作業の範囲に困るかもしれない。危ないことなどはさせられないかな？
という思いがあるので、14歳の挑戦や入善高校農業科の委託実習の受け入れ先などがよいのでは。

- ・ 農家さんのアドバイス

- ・ 入善高校生とコラボ(実習に地おこも一緒に体験させてもらう)
- ・ JA みな穂青壮年部の活動に必ず参加する

- ・ 農家さんの種類△

施設園芸、稲作

【がんばる農政課に担ってもらうこと】

- ・ 農家に受け入れの可否を確認
- ・ 農家との連絡調整
- ・ 定例面談に同席
- ・ 町が関連する農業関係のイベントに隊員帯同
- ・ 労務管理？

【秘書政策室で担うこと】

- ・ 労務管理？